

令和8年度

# 学校要覧



校歌

作詞 神原 克重  
作曲 森 義八郎

一 ゆたかにせまる 春日台  
たま葉かがやく 椎森の  
変わらぬみどり いつまでも  
こもる命の みずみずと  
こもる命の

二 青々けむる 国のはて  
うねる流れの ゆうゆうと  
はるかにそそぐ 利根河口  
しのぎ貫く 底力  
しのぎ貫く

三 東にひらく 広い空  
のぼる朝日の きらぎらと  
明けゆく沖へ 雲燃えて  
希望あふれる 春日校  
希望あふれる

## 銚子市立春日小学校

288-0814  
千葉県銚子市春日町287番地  
TEL 0479-22-0249 FAX 0479-22-0379

## 学校の沿革

明治9年2月 創立 辺田尋常小学校と称す  
15年 時習小学校と称す  
40年 高等科併置 豊浦尋常高等小学校と改称す  
41年 高等科廃止 豊浦尋常小学校と改称す  
大正3年4月 高等科併置 豊浦尋常高等小学校と改称す  
昭和8年2月 市制施行 南尋常高等小学校と改称す  
18年4月 春日国民学校と改称す  
22年4月 銚子市立春日小学校となる(新学制施行)  
50年11月 千葉県教育功労者表彰学校教育団体の部受賞  
58年12月 体育館増築改修工事完成、運動場施設改修  
平成3年11月 体育、算数学習指導研究発表会を開催  
4年11月 学校体育優良校として千葉県教育委員会から表彰される  
6年4月 言語通級指導教室開設  
9年11月 千葉県学校体育研究大会実演校  
14年3月 新体育館竣工  
15年11月 千葉県道徳教育研究大会会場校  
19年4月 情緒障害特別支援学級開設  
20年4月 知的障害特別支援学級開設  
23年11月 市教委指定学習指導研究協議会公開研究会(理科)  
25年11月 県市教委研究指定「食に関する指導」公開授業研究会  
26年11月 健康教育充実校として千葉県教育委員会から表彰される  
29年11月 教育功労者表彰校として千葉県教育委員会から表彰される  
令和3年4月 春日小と豊岡小が統合  
3年12月 特別教室棟大規模改修工事完了  
5年3月 管理棟教室大規模改修工事完了  
6年3月 北校舎大規模改修工事完了  
7年3月 体育館大規模改修工事完了

## 学区の概要

もともと農村地帯であったが、宅地化が進み、児童数の多い状態が続いた。近年は少子化に伴い、徐々に児童数も減少しているところであるが、現在でも市内で一番規模の大きな小学校となっている。

学区は広大で、令和3年度から豊岡小が統合し市の南西に長く広がる形となった。市の中心部に立地しながらも学区としては自然に囲まれており、環境に恵まれている。

学区の中心部は銚子市立双葉小学校の学区も入り込んでいる。中学校区としては一部、銚子市立第三中学校にも入るが、現状、卒業生のほとんどは銚子市立銚子中学校へ進学している状況である。

## 児童数の状況

学年	組	男子	女子	合計
1年	1	10	10	20
	2	10	9	19
2年	1	10	8	18
	2	10	9	19
3年	1	18	18	36
4年	1	14	12	26
	2	15	12	27
5年	1	13	14	27
	2	11	16	27
6年	1	13	12	25
	2	13	11	24
		男子 137	女子 131	
		総計 268		

## 日課表

	月	火	水	木	金
8:05	読書タイム				
8:15	朝の会(10分)				
9:00	1				
9:10	休み時間(10分)				
9:55	2				
10:05	休み時間(10分)				
10:50	3				
11:00	休み時間(10分)				
11:45	4				
11:45	給食(45分)				
11:45	掃除(20分)				
11:45	読書(20分)				
11:45	授業準備(5分)				
13:15	5				
14:00	授業準備(5分)				
14:05	6				
14:10	クラブ活動 委員会活動				
14:50	給りの茶(10分)				
下校 時間	(1-2年) 14:10 (3-5年) 15:00	(1-2年) 14:10 (3-5年) 15:00	(1-2年) 14:10 (3-5年) 15:00	(1-3年) 14:10 (4-5年) 15:00	(全学年) 14:10

## 【目指す学校像】

- 児童のやる気に満ちた学校
- 明るい挨拶と笑顔があふれる学校
- 安全で、落ち着いたきれいな学校
- 保護者や地域から信頼される学校

## 春日小の教育

# 春日っ子『瞳かがやけ』たくましく ～大切な自分 大切なみんな～

## 【目指す教職員像】

- 児童の気持ちに寄り添い、大切に作る教職員
- 主体的に学校経営に参画する教職員
- 自分の持ち味を生かす教職員
- 保護者や地域の人々と協働する教職員

## 『確かな学力』を育む

- ① 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を図る取組の推進
  - ・一人一人が「わかった」「できた」を実感できる授業の充実
  - ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図るための授業改善
  - ・一人一人の児童による現状把握とそれに応じた目標設定
  - ・タブレットを日常的に活用した授業の推進
  - ・「指導と評価の一体化」の視点に立った学習評価の工夫改善
- ② 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得
  - ・学習規律の徹底
  - ・取り組む課題を自ら意識し、学習を振り返り、自分の言葉でまとめる授業
  - ・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた教室環境の整備と特別支援教育に関する教職員の専門性の向上
- ③ 自ら学ぶ習慣の確立とふるさと学習の充実
  - ・各学年に応じた家庭学習の取組とその習慣化
  - ・発達段階や個人の興味関心を生かした自学・自習の推進
  - ・地域の人材や資源を生かしたふるさと学習の充実
- ④ 本に親しみながら成長していくための読書活動の充実
  - ・始業前の読書活動による、落ち着いた環境づくり
  - ・読書活動の継続による、本に親しむ態度の育成と読解力向上

## 【目指す児童像】

- 「できた」「わかった」感動を、  
さらに学ぶ力にかえていく子
- 互いに折り合いをつけ、問題を解決できる子
- 自他の生命を大切にし、健康安全を考えて生活できる子
- めあてに向かって、ねばり強く取り組む子

## 『豊かな心』を育む

- ① 協働的問題解決能力を育む自主的・自治的集団づくり
  - ・他者との関わりを通して、多様な考えや違いを受容し認め合う、協働的な学級集団づくり
  - ・黙働清掃活動の推進
  - ・人と人とのつながりを意識した挨拶の励行
  - ・特別活動・諸行事等での体験学習を通じた協働的問題解決能力の育成
- ② 道徳性の醸成及びいじめの未然防止、早期対応
  - ・道徳科の授業の充実による道徳的判断の習慣化
  - ・人権意識の向上や規範意識の醸成と自己有用感の向上を図る指導
  - ・アンケート調査や日常の行動観察等による、いじめの早期発見、早期対応
  - ・情報モラル教育等を通じた、他人の気持ちを尊重する心の育成
- ③ 不登校等の課題を抱えた児童への寄り添った支援
  - ・児童に寄り添った支援による、社会的自立を目指すための対人能力や社会性の育成
  - ・関係機関等と連携した、それぞれの状況に応じた「学びの場」の提供
  - ・校内児童委員会での情報の共有と、児童の心の居場所を支える環境づくり

## 【学校経営の理念】

- 児童の瞳かがやく教育実践  
社会は、人々がこれまでに経験した速さを遥かに上回って変化している。また、予期していなかった感染症の流行や大きな事故、災害も相次いで起き、もはや、これまでの常識では対応しきれない時代になったといえる。これからの未来を背負って立つ子どもたちには、この変化に対応し、困難を乗り越えることのできる力が求められてくる。  
春日小学校では、教科・領域等全ての教育活動において、これらの力を、伸ばさせるよう努めていく。そして、春日小学校の全ての児童が、将来への夢と希望でたくましく瞳をかがやかせる、そういう力強い姿を追い求めていく。
- 「たくましさ」を育む教育実践  
春日小学校では、この「たくましさ」を全ての教育活動に対して共通した理念としてとらえ、推進していく。  
対人関係に配慮を要する児童が増加傾向にあるなかで、学校で多くの人と触れあうことは、対人関係のスキルアップには欠かすことはできない。春日小学校は、ある程度の学校規模があり、多くの面で、校内で他者から刺激を受けながら過ごすことができる。この「たくましさ」を育むという点では、よい環境にあるといえる。  
この春日小学校の環境を最大限活用することで、子どもが主体的に考え、対話を通してよりよい解決策を見出す力と自分を大切にすると同時に他者を尊重する姿勢の育成に努める。

## 『健やかな体』を育む

- ① 体力・運動能力の向上を目指した体育科授業の充実
  - ・一人一人が自己の力を把握し、明確なねらいを持った体育科の授業の展開
  - ・互いに関わり合いながら運動できる場の工夫
- ② 意欲的に取り組むことができる運動の継続実践
  - ・体力向上強化月間の実施（水泳、持久走、器械運動、縄跳び等）
  - ・ロング昼休みの設定や外遊びの推奨による運動の機会の確保
- ③ 計画的な健康指導や食育指導の実施
  - ・「早寝早起き朝ごはん」の推奨
  - ・手洗い、換気を意識した指導の継続
  - ・養護教諭等と連携した授業等の実施による自己管理能力の育成
  - ・自他の生命の大切さを第一に考える健康・安全教育の推進
  - ・歯の健康についての指導の充実

## 『組織的・機動的』な学校経営

- ① 児童を全力で守る
  - ・「命・人権・いじめ」に関わる問題に対する最優先の対応
  - ・整えた環境で児童の教育を効果的に実施「時を守り、場を清め、礼を正す」
- ② 「目標を共有し相互に高め合う職員集団」～チーム春日～
  - ・主体性の高い集団
  - ・協働性の高い集団
  - ・専門性の高い集団
  - ・機動性に富んだ集団
- ③ 職員一人一人の意見が大切にされる、働きがいのある職場環境
  - ・「お互いさま」の気持ちを大切に、あたたかく風通しのよい職場
  - ・「おかしい」と感じたことが言える人間関係と不祥事を起こさない職場づくり
  - ・慣習や経験にとらわれず、「新たな視点」や「時間対教育効果」の視点で考える職場
- ④ 家庭（保護者）・地域との目標の共有と連携強化
  - ・教育活動への地域人材の積極的活用・地域との交流活動の推進
  - ・学校だよりやホームページ等での情報発信と情報共有の推進
  - ・近隣の中学校、小学校、特別支援学校等との交流活動の充実
- ⑤ 関係機関等との連携推進
  - ・青少年指導センター 児童相談所 市健康づくり課等との連携強化による、児童を取り巻く環境に課題を抱えた児童支援の推進
  - ・スクールカウンセラー等との連携による教育相談活動の推進